

3.11メモリアルネットワーク

第1回 伝承シンポジウム

伝える力 地域を超えて 世代を超えて

参加費
無料

2018
3/9 金

13:00-16:40

会場：石巻専修大学 5号館 5301号室

東北

中越

兵庫

広島

震災体験を語り続ける人たちがいる
被爆体験を語り続ける人たちがいる
だが震災は繰り返され、核兵器はなくなる

それでも私たちは信じる 伝える力を
伝え続けることで、心に変化が生まれていることを
地域を超えて、世代を超えて

◆基調講演

「ヒロシマの伝承～次世代へ語り継ぐもの～」

原田 浩氏（元広島平和記念資料館長）

「災害の体験を伝えるということについて」

室崎益輝氏（兵庫県立大学減災復興政策研究科 教授）

◆若者トーク「私たちが語り継ぐ意義」

若者 × 佐藤敏郎（3.11メモリアルネットワーク 理事／大川伝承の会 共同代表）

◆パネルディスカッション「伝える力 地域を超えて世代を超えて」

パネリスト

室崎益輝氏（兵庫県立大学減災復興政策研究科 教授）

山口壽道氏（公益財団法人山の暮らし再生機構 理事長）

原田 浩氏（元広島平和記念資料館長）

秋山真理氏（一般社団法人三陸アーカイブ減災センター 代表理事）

鈴木典行（3.11メモリアルネットワーク 代表／大川伝承の会 共同代表）

ファシリテーター

佐藤翔輔氏（東北大学災害科学国際研究所 准教授／3.11メモリアルネットワーク基金 外部委員）

【主催・お問い合わせ】3.11メモリアルネットワーク（URL <http://311mn.org/>）

宮城県石巻市中央2丁目8番2号 TEL 090-9407-3125 FAX 0225-98-3692 Email info@311mn.org

【共催】東北国営公園事務所 宮城県 石巻市 石巻専修大学

【後援】

復興庁宮城復興局 東松島市 女川町 東北大学災害科学国際研究所 公益社団法人中越防災安全推進機構 公益財団法人山の暮らし再生機構
公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 河北新報社 三陸河北新報社（石巻かほく） 石巻日日新聞社 三陸新報社 朝日新聞仙台総局
読売新聞東北総局 毎日新聞仙台支局 産経新聞社東北総局 共同通信社仙台支社 時事通信社仙台支社 ラジオ石巻 FM76.4 オナガワエフエム
NHK仙台放送局 TBC東北放送 山形放送 KHB東日本放送 ミヤギテレビ エフエム仙台（順不同）



伝える力 地域を超えて 世代を超えて

3.11メモリアルネットワークについて

東日本大震災の伝承に携わる個人・団体が集まり、2017年11月に発足した民間ネットワーク組織です。

①連携・調整 ②企画・評価 ③人材育成 に関する各事業を通じて、将来にわたる継続的な伝承活動を支え、社会の困難に立ち向かう活力ある人・地域づくりに取り組むことを目的としています。

多様な伝承の担い手が点在し連携、協力の必要が叫ばれていた石巻地方で発足し、多くの方の賛同を得ながら宮城県内、岩手県、福島県、さらに東北以外の地域にも広がっています。

個人会員 188名、登録団体 40団体（2018年1月末時点）。

パネリスト紹介



原田 浩氏

元広島市国際平和担当理事
元広島平和記念資料館長（第9代）

広島市生まれ、広島市在住。

昭和20年8月6日 人類史上最初の原爆投下により、国鉄（現JR）広島駅（全焼全滅区域内）で被爆（当時6歳 被爆体験を語る最後の館長・世代）。現在の活動として、広島市ピースツーリズム推進懇談会座長、広島市被爆体験証言者など。



室崎 益輝氏

兵庫県立大学減災復興政策研究科 教授

兵庫県生まれ、京都大学大学院修了、京都市在住。酒田大火、阪神淡路大震災などの復興計画に関わり、人と防災未来センター、安倍野防災センターなどの防災教育伝承施設の企画に関わる。現在は、減災と復興に関わる人材育成のための大学院づくりに取り組む。



山口 壽道氏

公益財団法人 山の暮らし再生機構 理事長

新潟県新潟市（現在は新潟市）生まれ、新潟市在住。中越大地震被災地支援組織（公社）中越防災安全推進機構の設立のため被災地へ。2007年に設立された同機構で事務局長。現在の取り組みとしては「高田松原津波復興記念公園震災津波伝承施設検討委員会」委員等。



秋山 真理氏

一般社団法人 三陸アーカイブ減災センター代表理事
株式会社エムピーティー 代表取締役

東京都練馬区出身、岩手県陸前高田市在住。2006年練馬区と災害協定締結。2011年4月以降岩手県等において、自治体・事業所支援、アーカイブ事業、防災教育等に従事。現在の取り組みとしては、「陸前高田市思い出の品・釜石市アーカイブ事業」、「ねりま減災どっこむ」等。



鈴木 典行

3.11メモリアルネットワーク 代表
大川伝承の会 共同代表

石巻市（旧河北町）出身、石巻市在住。東日本大震災による津波で大川小学校に通っていた小学校6年生の娘が犠牲となり、市内において義父母と甥姪も犠牲となった。現在の取り組みとしては、伝承活動についてのネットワークづくりと大川小学校での伝承活動等。

【ファシリテーター】

佐藤 翔輔氏 東北大学災害科学国際研究所 准教授

東北を中心に災害伝承に関する実証的な研究や実践支援活動に携わり、主に宮城県内各地で防災・伝承に関するアドバイザーを務める。

プログラム

【司会】山川 竜輝さん（大学4年生・女川町出身）

12:30	受付・開場
13:00	開会挨拶 石巻市長 亀山 紘 代表挨拶 3.11メモリアルネットワーク 鈴木典行
13:15	基調講演 原田 浩氏
13:50	室崎益輝氏
	休憩・会場設営（10分間）
14:40	若者トーク
14:55	パネルディスカッション
16:05	質疑応答
16:20	基金説明
16:25	PRタイム
16:35	閉会挨拶 東北国営公園事務所長 武藤 徹
16:40	終了 交流タイム

若者トーク

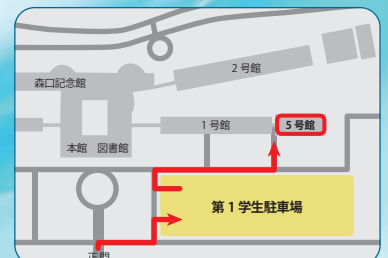
鈴木 元哉さん 永沼 悠斗さん 志野ほのかさん
（大学1年生・女川町出身）（大学1年生・石巻市出身）（大学1年生・東松島市出身）

【ファシリテーター】

佐藤 敏郎 3.11メモリアルネットワーク 理事
大川伝承の会 共同代表

小さな命の意味を考える会代表。元中学校国語教師。県防災副読本編集委員。現在はNPOやラジオで活動。

アクセス



【石巻専修大学】
宮城県石巻市南境新水戸1

お車で越えの際は、正門を通り、第1学生駐車場に駐車してください。